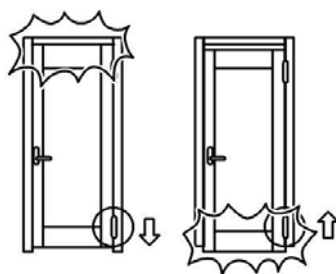


建具 開き戸

⚠ お施主様向け 金具の調整方法

上下調整

扉を開閉して、枠とあたる部分が右図の位置の場合、○印のついた丁番を⇒の方向に調整してください。



上下調整方法

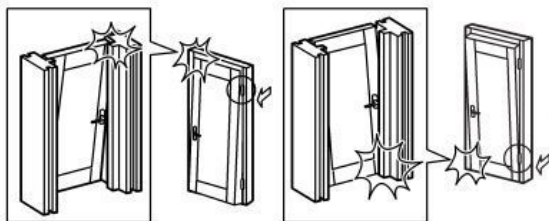
※下丁番にて調整を行ってください。

- 上下調整ねじを回す。
- 右に回す
・・・上に移動 (2mm)
- 左に回す
・・・下に移動 (2mm)

※扉が重すぎると持ち上がらず、ビットが潰れる恐れがあります。ネジが回らない時は、扉を持ち上げて調整するようにしてください。

前後調整

扉を開閉して、枠とあたる部分が下図の位置の場合、○印の丁番を⇒の方向に調整してください。



前後調整方法

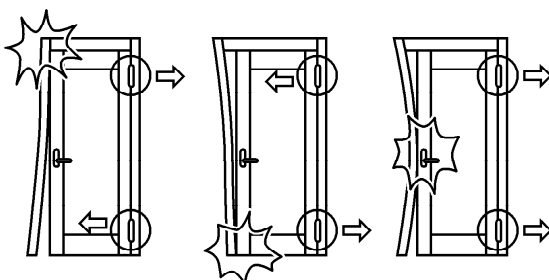
※扉上部がはみ出す場合は、上丁番
扉下部がはみ出す場合は、下丁番
にて調整を行ってください。

- ①固定ねじを緩める
- ②前後調整ねじを回す。
寄せたい方向になるまで、
回してください。
- ※前後調整ねじは、
エンドレスに回転します。
戸当たり側に移動 (2mm)
持ち出し側に移動 (2mm)
- ③調整後、固定ねじを締め付ける。

※調整後は、必ず固定ねじを締め付けてください。
扉が脱落する可能性があります。

左右調整

扉を開閉して、枠とあたる部分が下図の位置の場合、○印の丁番を⇒の方向に調整してください。



左右調整方法

※戸先側の隙間が大きい場合は、
上・下丁番
扉が閉まらない場合は、まず、上丁番
にて調整を行ってください。

- ①固定ねじを緩める。
- ②左右調整ねじを回す。
右に回す
・・・戸先側に移動 (1.5mm)
左に回す
・・・吊元側に移動 (2mm)
- ③調整後、固定ねじを締め付ける。

※調整後は、必ず固定ねじを締め付けてください。
扉が脱落する可能性があります。

⚠ お手入れの方法

- 枠や扉の清掃は、乾いた布などを使用し、軽く拭いてください。濡れた布で強く何度も擦ったり、シンナー、ベンジン等を使用すると、表面の艶が変わったり、変色する場合がありますので避けてください。

